

活躍人訪問

vol.72

今回の活躍人

吉田信一さん

車いす卓球選手。17歳で交通事故により車いすでの生活となる。29歳で卓球を始め、その魅力にのめり込み、練習環境の良い本宮へ移住。さらなる高みを目指し上京した後は、国際大会などでも活躍し、世界ランキング15位となったことからリオ・パラリンピックへの出場を決めた。



■29歳で出会った車いす卓球
「最初は軽い気持ちで始めた」。卓球を始めたきっかけについて、吉田選手は当時を振り返り、笑みを浮かべながらそう語りました。

17歳の春、交通事故により車いす生活となった吉田選手が卓球を始めたのは29歳になってから。知人に車いすスポーツを勧められたとき、一番簡単そうだと思い卓球を選びました。しかし、実際にやってみると、うまくいかないことばかり。

「卓球は完成がない。一つ課題をクリアすると、また次の課題がどんどん出てくる」。吉田選手はそうした卓球の奥深さにのめり込んでいきました。

■練習環境の良い本宮に移住
本宮には『まゆみ会』という車いす卓球のチームがあり、当時から活発に活動していました。吉田選手は市外に住んでいましたが、より良い練習環境を求め本宮へ移住、職場も市内の企業に転職しました。「仙台で大会に出場したあとでも、練習を欠かさなかった」と

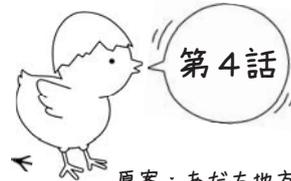
リオパラリンピックへの起点は本宮だった

いうほど卓球に明け暮れた本宮時代。「リオパラリンピックに行けたことの起点は本宮だった」と吉田選手は語りました。その後さらに上を目指し、34歳で上京を決意。父親には「1週間働いて見つからなかつたら帰ってくる」という約束をし、車に家財一式を積み込み東京へ向かいました。

■リオへの道
震災後、「福島に元気を送るためにパラを目指そう」と考えた吉田選手ですが、そこには、国際大会へ出場するための資金と、仕事を休まなければならないという壁がありました。しかし、それに負けず練習を重ね結果を残してくると周りが変わっていきました。支援してくれる人が増え、会社も理解を示してくれ、休んで大会に出られるよう規程を改正しバックアップしてくれました。

リオパラリンピックへの出場が決定し、大きな期待を背負う吉田選手。「このプレッシャーを燃料に変え結果を残したい」と意気込みを語りました。

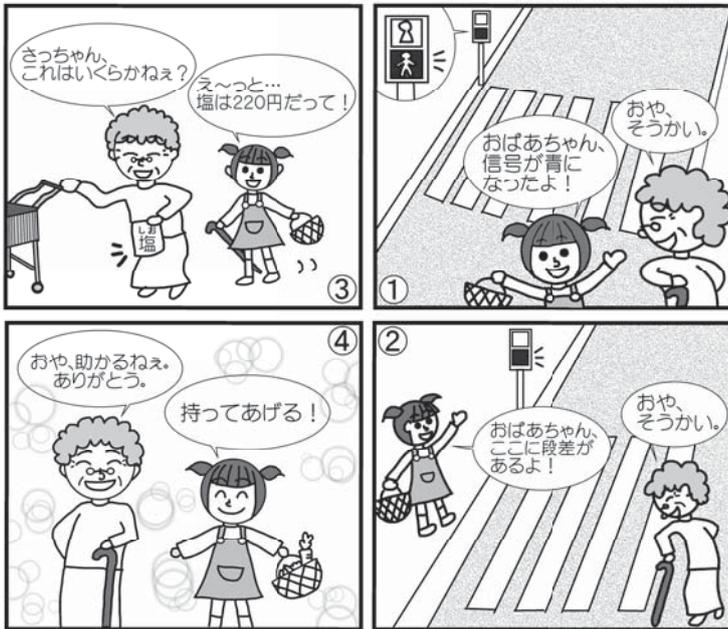
お婆あちゃんのお買い物



原案：あだち地方地域自立支援協議会
生活支援部会

イラスト：さくらさら

～お婆あちゃんとお買い物～



※このマンガの内容は一例です。



生活支援部会
鈴木 哲也さん

日本人の平均寿命は2014年度で男性80.5歳、女性86.8歳と世界一の長寿国となっています。歳を取ると人は誰しも身体機能が低下していきまます。若い時のように身体が動かなくなったり、耳が聞

こえにくくなったり、目が見えにくくなったりします。また脳も認知能力や記憶力など若い時の感覚とは異なっています。
「2025年問題」という言葉を皆さんも聞いたことがあると思います。団塊の世代の人たちが75歳以上の後期高齢者になることです。現在私たちの周りのおおよそ4人に1人が高

あだち地方地域自立支援協議会とは？

本宮市・二本松市・大玉村の2市1村で構成され、地域の障がい福祉に関わる関係者の連携や支援体制などについて協議を行う会です。

問 社会福祉課 社会福祉係 ☎ 24-5371

齢者ですが、これからは私たちの周りの3人に1人が高齢者の時代がやってきます。だからこそ皆さんも高齢者の特性を正しく理解し、困っている高齢者を見かけた時には自分に何ができるのかを考えて、声かけや手を差し出すことが大切になります。
皆さんのほんの少しの優しさが、高齢者が安心して暮らせる、ひいては誰もが安心して暮らせる地域づくりにつながります。

住まいるもとみや

—本宮市での暮らし—



■穏やかな場所を求めて

転動族で全国各地を移り住んでいたため、退職後は穏やかな場所です。余生を過ごしたいと思っていたところ、友人に紹介され、本宮に引っ越してきました。住まいは緑広がる静かな環境に囲まれ、グラウンドや公園でのんびりしたり、図書館で読書を楽しんだりと趣味に没頭する時間を満喫しています。そして何

■伝統文化を大切に

より良かったのが、ご近所さんがとても温かく、いろいろな面倒を見てくれることです。皆さんに教えてもらいながら家庭菜園も始めました。
地域の子どもたちが学び、演じている太々神楽などの伝統文化を目にしました。こうした伝統文化の継承と教育に力を入れていくことが、魅力発信となるように思います。



安藤正次郎さん ご一家

三春町出身。本宮市白岩在住。製造会社に勤務し全国を転動され、退職後本宮市に移住されました。

移住・定住ポータルサイトでは、本宮市内の不動産や仕事、子育て情報、移住者の声などを掲載しています。
<http://www.city.motomiya.lg.jp/site/teijyu/>

